

山口県立下関双葉高等学校

学校紹介

下関双葉高校は昼間部と夜間部をもつ、2部制の定時制課程の高校です。

2019年4月に開校したばかりの学校で、現在昼間部114名、夜間部41名が在籍しています。総合学科である本校では1年次で共通科目を学んだ後、2年次以降「普通」「工業」「商業」の3つの系列に分かれて学んでいます。生徒の大半は十代ですが、二十代以上の人も在籍しています。



特色ある取組

工業系列では機械実習や機械工作など主に機械系の授業を、商業系列ではビジネス実務や簿記などを学び、地域社会の担い手になるための知識や技能、マナーを身に付けています。普通系列では国数英を中心に、基礎学力の向上に努めています。

また、本校は定時制であるため、就労することを推奨しており、多くの生徒がアルバイトなどで働きながら学んでいます。そのため、働くことの意義を実感しており、専門科目の授業には特に意欲的に取り組み、資格取得にも力を入れています。

定時制課程の生徒の多くは四年間かけて学びますが、本校では半数以上の生徒が追加で授業を受けて三年間での卒業をめざす三年修業制度に挑戦しています。



進路状況

令和8年3月には卒業生として、38名を送り出しました。進路の内訳は、大学・短大への進学6名、専門学校等への進学10名、就職19名、アルバイト継続等3名です。

今年度は43名の卒業生を送り出す予定で、約25名が就職を希望しています。

□ 問合せ先

〒751-0826

下関市後田町4丁目25-1

TEL : 083-228-5050

FAX : 083-228-5060

学校 HP アドレス : <http://www.futaba.ysn21.jp/>